

# 令和6年度 2年次生 学びのプラン

教科名	保健体育	単位数 (コマ数)	2単位 (2コマ)	履修年次	2年次	
科目名	体育	履修	必履修	開講	通年	
教科書	現代高等保健体育 (大修館)	副教材				
<b>1 学習の目標</b>						
<p>体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質や能力を育成する。</p>						
<b>2 学習の方法</b>						
<p>① 学習の方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種目により、男女分かれて授業を行います。</li> <li>・個人種目では、全体指導や個別指導の中で記録や技能の向上を目指します。</li> <li>・球技では、ゲームを楽しく行うため基本技術の向上、ルールをしっかりと習得することを目指します。</li> <li>・格技では、相手を尊重する態度を育成し、個々の技能向上を目指します。</li> <li>・体育理論では、スポーツに対しての科学的知識を理解できるようにします。</li> <li>・集団行動では、年度初めに重点的に行い、年間を通じて各領域と関連させながら学習します。</li> </ul> <p>② 技能テストについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元の終了時に実施します。個人の技能がどこまで高まったのかを評価します。</li> </ul> <p>③ 授業の際に必要なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定ジャージ・運動靴・教科書(体育理論で使用)・柔道着(男子のみ)</li> </ul>						
<b>3 評価について</b>						
<b>① 評価の観点</b>						
知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。					
思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。					
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。					
<b>② 評価の方法</b>						
観点	材料	技能テスト	小テスト	グループワーク	授業の取り組み	評価方法
知識・技能		○	○		○	技能テスト等の達成度によって評価する A: 80%以上 B: 50%以上 C: 50%未満
思考・判断・表現		○	○	○	○	技能テスト・ワークシート等の達成度によって評価する A: 80%以上 B: 50%以上 C: 50%未満
主体的に学習に取り組む態度				○	○	グループワーク等の取り組み状況によってA、B、Cを付けそれを数値化したものを合計して評価する。 A: 80%以上 B: 50%以上 C: 50%未満
<b>4 その他</b>						
<p>○運動に積極的に取り組みましょう。          中学時代に運動が苦手でも関係ありません。高校時代にどのように運動を楽しむかが生涯を通じてスポーツを続けるうえで重要になります。主体的に取り組みましょう。</p> <p>○体調管理をしっかりとしましょう。          実技教科であるため授業の欠席は評価に大きく影響します。</p>						

5 単元の目標・評価										
科目名	体育	単元名「体づくり運動」								
単元の目標	体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	「体ほぐしの運動」では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と主体的に関わり合うことができている。「実生活に生かす運動の計画」では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むことができている。			生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。			体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。			

科目名	体育	単元名「球技」サッカー バレーボール バスケットボール バドミントン								
単元の目標	勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。その際、攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防をすること。ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をすること。ベースボール型では、状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防をすることができる。			生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができている。			球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。			

科目名	体育	単元名「ダンス」								
単元の目標	感じを込めて踊ったり仲間と自由に踊ったり、自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、「それぞれ特有の表現や踊りを身に付けて交流や発表をする」ことなどができるようにする									
育成を目指す力	傾聴力	発信力	想像力	創造力	計画力	知識活用力	分析力	課題発見力	自己肯定力	行動力
評価の観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
評価規準	感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、イメージを深めた表現や踊りを通じた交流や発表をすることができる。			生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。			ダンスに主体的に取り組むとともに、互いに共感し高め合おうとすること、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保すること。			

科目名	体育	単元名「陸上競技」短距離走 中距離走
単元の目標	記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、体力の高め方や運動観察の方法などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。その際、動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。	
育成を目指す力	傾聴力	発信力 想像力 創造力(計画力) 知識活用力 分析力 課題発見力 自己肯定力 行動力
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができている。 短距離走では、中間走の高いスピードを維持して速く走ることや中距離走では、ペースの変化に対応して走ることができている。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができる。

科目名	体育	単元名「武道」柔道(男子)
単元の目標	技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて攻防を展開することができるようにする。その際、攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。	
育成を目指す力	傾聴力	発信力 想像力 創造力 計画力 知識活用力 分析力 課題発見力 自己肯定力 行動力
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	勝敗を競ったり自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方、課題解決の方法、試合の仕方などを理解するとともに、得意技などを用いた攻防を展開することができている。相手の動きの変化に応じた基本動作から、得意技や連絡技・変化技を用いて、素早く相手を崩して投げたり、抑えたり、返したりするなどの攻防をすることができている。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 武道に主体的に取り組むとともに、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができている。

科目名	体育	単元名「自然体験」スキー実習
単元の目標	自然の中での遊びなどの体験が不足しているなど、現在の社会環境の中では、自然とのかかわりを深める教育が不足しているため、十勝という地域性を踏まえ自然体験のスキー実習を楽しむことで自然との関わりを深める。	
育成を目指す力	傾聴力	発信力 想像力 創造力 計画力 知識活用力 分析力 課題発見力 自己肯定力 行動力
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・基本的なスキーの技能を習得し、スキーを楽しむことができている。	・スキーの技術を高める方法や自然の中で運動を楽しむ方法について理解し、グループや自己の課題に応じた取り組みを行っている。 ・スキーに自主的に取り組むとともに、自然に対する知識や計画の立て方、事故防止について十分留意した活動ができるようにしている。

科目名	体育	単元名「体育理論」運動・スポーツの学び方
単元の目標	運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して理解を深めることができるようにする。	
育成を目指す力	傾聴力	発信力 想像力 創造力 計画力 知識活用力 分析力 課題発見力 自己肯定力 行動力
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	運動やスポーツの技能と体力は、相互に関連していること。また、期待する成果に応じた技能や体力の高め方があること。さらに、過度な負荷や長期的な酷使は、けがや疾病の原因となる可能性があること理解している。運動やスポーツの技能の上達過程にはいくつかの段階があり、その学習の段階に応じた練習方法や運動観察の方法、課題の設定方法などがあること。また、これらの獲得には、一定の期間がかかることを理解している。	運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができている。 運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組むことができている。

6		年間計画				
学期	月	単元	項目	項目	予定時数	
前期	4	体づくり運動	○体ほぐしの運動 ○体力を高める運動	○三条体操 ○集団行動 ○筋力を高める運動	6	
	5	陸上競技	「陸上競技」 ○競争（短・中距離）	「陸上競技」 ○50m走 ○100m走 ○1500m・1000m走	8	
	6	球技	○サッカー（男子） ○バレーボール（女子）	「サッカー」 ○リフティング、ドリブル、シュート ゲーム 「バレーボール」 ○パス、サーブ、レシーブ、 スパイク 3段攻撃 ゲーム	8	
	7					
	8		○バスケットボール（男子） ○ソフトボール（女子）	「バスケットボール」 ○ボールハンドリング、ドリブル、 ドリブルシュート、ゲーム 「ソフトボール」 ○キャッチボール、ノック バッティング、ゲーム	8	
	9					
後期	10	球技	○バレーボール（男子） ○バスケットボール（女子）	「バレーボール」 ○パス、サーブ、レシーブ、 スパイク 3段攻撃 ゲーム 「バスケットボール」 ○ボールハンドリング、ドリブル、 ドリブルシュート、ゲーム	8	
	11	武道（男子）	「武道」 ○柔道	「柔道」 ○礼法、姿勢、組み方、受け身 崩し、体さばき、寝技、投げ技	8	
	12	ダンス（女子）	「ダンス」 ○現代的なリズムのダンス	「ダンス」 ○ステップ リズムにあわせた動き		
		1	自然体験	○スキー授業	○プルークボーゲン、 シュテムターン、パラレルターン	7
		2	球技	○バドミントン	○クリア ロブ ヘアピン ドライブ ドロップ等の技術の習得 ゲーム	6
		3	体づくり運動	○体力を高める運動	○新体力テスト	3
	通年	通年	体育理論	○運動・スポーツの学び方	○運動スポーツの効果的な学び 方	8